

川崎 真裕美選手（笠間市出身） ロンドンオリンピック出場決定！

がんばれ マユミ！

【女子競歩20キロ】

今年8月に開催されるロンドンオリンピックの陸上・女子競歩20キロの日本代表に、川崎真裕美選手（笠間市福田出身・富士通（株））の出場が決定しました。昨年の左膝半月板手術を乗り越え、2004年のアテネ大会、2008年の北京大会に続く3大会連続出場の快挙を達成。ロンドン五輪を前に、日本を代表するトップアスリートにお話を聞きました。



◆競歩ってどんなスポーツ？

常にどちらかの足が地面に着いていること、そして前脚が接地から垂直の位置までまっすぐで、膝が曲がらないという2つのルールがあります。

五輪正式種目は、男子20 km・50 kmと女子20 kmです。男子は時速14〜15 km、女子は時速13 kmと予想以上に早いスピードでレースが行われます。

◆競歩を初めたきっかけは？

高校2年生の時に、コーチをしていただいていた陸上部顧問の先生に「全国大会に行きたくないか」と勧められて。

◆普段の練習量は？

1日平均15〜20 kmです。練習強度や頻度によって月間の距離数は変わります。

◆自分にとって競歩とは？

自分の一部。競歩無くして川崎真裕美は語れません。

◆ジンスクってありますか？

くしゃみを1回したとき、良いことが起こります。

◆スタートの時、どんなことを考えていますか？

大切なのは、だれに勝つ、負けるではなく、自分に勝つことだと思っています。

◆今後の夢は？

競歩を通じて自分自身がたくさんのことを学んで成長したので、今度は次世代に伝えていきたい。

◆自己PRをお願いします

気持ちの上では誰にも負けません。15年の競技生活で培った精神力で熱い歩きをお見せしたいと思います。8月11日は大会の模様がテレビで放映されますので、皆さんぜひ見てください。

◆応援している笠間市民に一言お願いします

いつも温かい応援ありがとうございます。笠間市に結果で恩返しができるよう全力で戦い抜いてきます。どうか見守っててください。



川崎選手プロフィール

1980年5月10日生まれ（32歳） 笠間市福田出身
身長：167cm 血液型：AB型

笠間市立佐城小学校・東中学校から県立下館第二高校へ。2年生から競歩を始め、3年生で国体5位入賞（高校新）。筑西市の榊海老澤製作所に入社後も競歩生活を続け、在籍中に2大会連続でオリンピックに出場。

2008年12月に富士通（株）に移籍。翌年11月のアジア選手権広州大会での優勝をはじめとし、国内外の大会において好成績を収め、2012年6月11日、3大会目となるロンドンオリンピック代表に決定。

また、昨年12月より、地元笠間をPRする「かさま応援大使」として活躍中。